山口蓬春記念館　平成29年度　新春収蔵品展

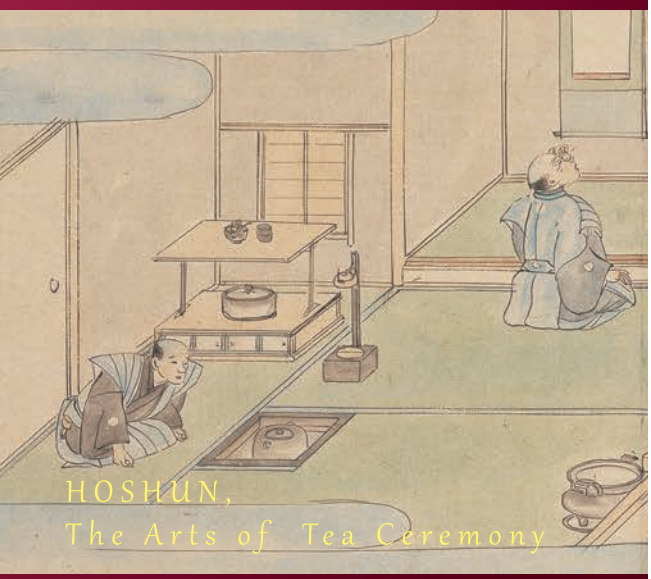
山口蓬春《白蓮木蓮》昭和32年(1957)

山口蓬春とお茶

― 蓬春邸にみる茶の湯のこころ ―

平成30年
2/10(土)
|
4/8(日)

【前 期】2/10(土)―3/11(日)
【後 期】3/13(火)―4/8(日)



山口蓬春《緑庭》昭和2年(1927)

開館時間：午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）　休 館 日：毎週月曜日（2月12日除く）、2月13日（火）
入 館 料：一　　般／600円（高校生以下は無料）
［税込み］団 体 割 引／100円割引（20名以上の団体で1週間前までに予約した場合）
障がい者割引／100円割引（同伴者1名を含む）　連携館割引／100円割引
※連携館：葉山しおさい公園・博物館（大人券のみ）、神奈川県立近代美術館 葉山（企画展の一般券・学生券のみ）
※当館を何度でもご覧いただけるお得な年間入館券1,800円（発行月から翌年の同月末日まで有効）を発売しております。
主　　催：山口蓬春記念館・公益財団法人JR東海生涯学習財団　　後　　援：神奈川県教育委員会、葉山町教育委員会

山口蓬春記念館
HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL
〒240-0111神奈川県三浦郡葉山町一色2320
TEL:046-875-6094 FAX:046-875-6192
URL: http://www.hoshun.jp/

1

山口蓬春とお茶

蓬春邸にみる茶の湯のこころ

「茶の湯」とは、いうまでもなく日本独自に育まれた伝統文化。それは一服のお茶を楽しむために、茶室や庭などの空間をととのえ、絵画や花を飾り鑑賞する工夫を凝らし、客人を心地よくもてなすための作法が融合した総合芸術をさします。

日本画家・山口蓬春(1893-1971)は作家として駆け出しの頃から古美術品を求め自らの芸術の糧とし、自ら培った審美眼をもって当時の文化人たちとともに茶の湯を楽しんでいました。一方、妻の春子は元・日本画家でありましたが、結婚後は蓬春を支えるため絵を描きませんでした。そして武者小路千家の茶道を心得るなど、豊かで教養に溢れた彼女は日ごろより茶の湯のこころを以て、多忙な生活を極めていた蓬春の客人を歓待しました。

このような二人は葉山の邸宅に、茶の湯をたのしむための水屋や露地のある坪庭などの心地よい空間をととのえました。また二人には名だたる茶人・数寄者・目利きたちとの交流があり、そのため貴重な茶道具や資料が集まったのです。

本展では蓬春の作品とコレクションより茶の湯のこころを感じていただける作品をご鑑賞いただきます。中でも江戸時代の茶の湯を伝える珍しい絵巻である前田氏実模(うじざね)《宇治農手振(うじのてぶり)》を紹介、あわせて若き日の蓬春が修学院離宮などに取材した色濃い緑の美しい《緑庭》(昭和2年、第8回帝展特選)もご覧ください。そして蓬春邸にある新春にふさわしい茶の湯の世界をお楽しみください。

主な展示予定作品(展示作品はすべて当館蔵)

※会期中、一部展示替えを予定しております。
※展示作品は都合により一部変更することがあります。

2

3

4

5

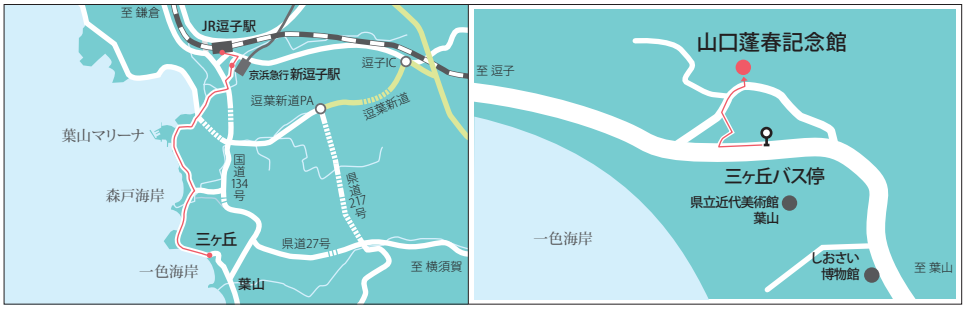
6

7

8

9

1.前田氏実模《宇治農手振》(部分) 昭和時代 20世紀
2.与謝蕪村《雛 画賛》江戸時代 18世紀 [前期のみ]
3.玉舟宗璠《一字 點》江戸時代 寛文6年(1666) [前期のみ]
4.山口蓬春《枇杷》昭和31年(1956)
5.《色絵花卉文燭台》伊万里・柿右衛門様式 江戸時代 17世紀
6.《青磁象嵌荔枝菊花文鉢》高麗時代 12-13世紀
7.《三彩小鉢》イラン・ニシャプール出土 9-10世紀頃
8.鏑木清方絵《老松茶器 銘 松風》昭和40年(1965)頃
9.《梅甕》一閑張 江戸時代 17世紀



【交通案内】 JR横須賀線・湘南新宿ライン「逗子駅」より 京浜急行バス3番乗場 又は 京浜急行線「新逗子駅」南口2番乗場より「海岸回り葉山行(逗12)」か「海岸回り葉山福祉文化会館行(逗11)」にて 約18分「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」下車 徒歩2分
※専用駐車場はございませんので、周辺の駐車場をご利用くださいますようお願いいたします。

○関連イベントのご案内

鏑木清方記念美術館(鎌倉市)との連携イベント「日本画の個人美術館を巡ろう!」

①入館料相互割引
【内　容】鏑木清方記念美術館入館券持参の方は当館入館料100円割引
【期　間】2月 10日(土)～2月 25日(日)

②オリジナルグッズプレゼント
【内　容】鏑木清方記念美術館入館券持参の方にオリジナルグッズをプレゼントします(先着50名)。

③「鏑木清方と山口蓬春—吉田五十八建築にみる日本画家の画室」開催
【内　容】近代数寄屋建築で知られる建築家・吉田五十八ゆかりの鏑木清方と山口蓬春の画室について鑑賞用ワークシートを無料配布します。

第52回　葉山特別見学会

【内　容】葉山町にある美術館・博物館を学芸員の解説付きで見学します。
【日　時】2月 16日(金) 9:30～14:30
【場　所】葉山しおさい博物館・山口蓬春記念館・神奈川県立近代美術館 葉山
【参 加 費】無料(但し、当日の入館料は別途必要)
【後　援】葉山町教育委員会
【定　員】30名(応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます)
【締　切】2月 2日(金) 必着
【申　込】はがき又はFAXに住所、氏名(ふりがな)、性別、年代、イベント名を明記の上、お申込みください。

展示解説

【内　容】展示の見どころを学芸員が解説します。
【日　時】2月 17日(土) 11:00～(約20分)
【定　員】先着10名
【集　合】開始時間までに受付をお済ませのうえ、受付前にお集まりください。

春の呈茶会

【内　容】山口家では、春子夫人が武者小路千家の茶の湯をたしなんでいたことから茶道に親しんでいたといいます。蓬春邸の佇まいとともにお抹茶と季節のお菓子をお楽しみください。初めての方もご参加いただけます。
【日　時】3月3日(土)、4日(日)
第1席12:00～、第2席13:00～、第3席14:00、
最終席15:00～ (1席 約20分)
【参 加 費】1席 500円 (ただし、当日の入館料は別途必要)
【定　員】各席 10名
【申　込】前日までにお電話にて ①氏名 ②希望日・時間 ③人数を当館までご予約ください。
【協　力】葉山町茶道連盟

ずし楽習塾コラボ企画講座

「風薫る葉山の自然の中で…新日本画の先駆者 山口蓬春・その美!」

【内　容】「山口蓬春の作品の魅力」について学芸員が講演します。
【日　時】3月 17日(土) 13:00～15:00 (12:45受付)
【場　所】逗子市民交流センター 第2・3会議室
【参 加 費】500円 (資料代等)
【定　員】60名 (応募者多数の場合は抽選)
【申　込】①講座名「山口蓬春・その美!」②郵便番号・住所 ③氏名 ④電話番号/FAX ⑤性別 ⑥年齢をご記入の上、はがき・FAX・メール・ホームページ及び来場にて受付します。
(山口蓬春記念館HPでは申込み出来かねます)
〒249-0006　神奈川県逗子市逗子4-2-11
市民交流センター気付　NPO法人ずし楽習塾推進の会
Eメール: z-gakushujuku@bz04.plala.or.jp
【受付期間】3月 1日(木)～10日(土)
【問合せ・申込先】TEL/FAX　046-871-7007

次回展示のご案内	春季企画展
百花繚乱 —山口蓬春の心を魅了した花鳥の世界— 会期: 平成30年4月14日(土)～6月10日(日)	

HP http://www.hoshun.jp/
https://www.facebook.com/yamaguchihoshun
〒240-0111神奈川県三浦郡葉山町一色2320
TEL:046-875-6094　FAX:046-875-6192

山口蓬春記念館
HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL